

平成28年度 事業報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月 31日

社会福祉法人
多可町社会福祉協議会

平成28年度 事業報告

平成28年度は、「第3次地域福祉推進計画」（平成28年度～平成32年度）に基づく取り組みの初年度でした。基本目標である「みんなが安心して暮らせるまちづくり」を推進し、4つの活動目標、①「きづく」共に学びあい、思いやりの気持ちを育む地域づくり、②「つながる」みんなが参加し、つながりあう地域づくり、③「ささえあう」ご近所づきあいから始まる地域づくり、④「ささえる」地域で生活するための様々なサービスなどの活動、社会福祉協議会の組織強化に即し、活動・事業を展開しました。特に重点活動の「きづく」「つながる」について以下の3点の取り組みをおこないました。

1点目には、「きづく」「つながる」活動の重要性をさらに地域へ広げるために講演会を開催し、集落に住む人同士の支え合いをすすめるための懇談会や福祉学習、話合いの場の開催の支援に努めました。

また、2点目には、近隣で気づき合える、支え合える関係づくりとして、多くの地域でふれあいきいきサロンが開催されるよう、新規立ち上げ支援や、スタッフサロンの開催をおこない、集落として気軽に集まれるサロンの開催支援に努めました。

さらに、3点目として、ふれあい型給食サービスや地域見守り訪問などの事業への身近なボランティア派遣をおこなうことで、ボランティアによる見守り体制づくりに努めました。

介護事業においては、利用者個々のニーズに合ったサービスを提供し関係機関と連携を図ることで在宅生活を支援することができました。

以下、平成28年度の各事業等について、報告します。

基本目標 「みんなが安心して暮らせるまちづくり」

多可町社会福祉協議会では、地域福祉の推進を住民のみなさんと一緒に進めるため、基本目標を「みんなが安心して暮らせるまちづくり」と掲げています。

活動目標

基本目標を実現するために、4つの活動目標を設定しました。これを基に福祉活動を展開していきます。

- 【1】 きづく（重点活動）
- 【2】 つながる（重点活動）
- 【3】 ささえあう
- 【4】 ささえる

年次計画

基本目標と活動目標を進めるため、下記のことに取り組みをおこないます。

- 【1】 福祉学習の実施
- 【2】 啓発活動の充実
- 【3】 身近なボランティアコーディネート
- 【4】 ふれあいいいききサロンへの支援
- 【5】 当事者支援
- 【6】 ちょっとした困りごとをみんなで解決していけるような見守り支援体制の構築
- 【7】 ボランティアがしたくなる仕組みづくり
- 【8】 困り事や解決方法等を共有し、多くの地域で困り事が解決できる見守り支援体制の構築
- 【9】 各種福祉サービス

■福祉学習の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

福祉に関心を持ってもらい、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ボランティアや当事者などの協力を得ながら学校や地域で福祉学習をおこない、特に集落において開催ができるよう関係機関への協力を求めました。

車いす体験やアイマスク体験などの障害に関する学習や介護技術、認知症、防災などのプログラムを取り入れ、集落で年間を通して計画的に福祉学習を実施することで、自分の住む地域や福祉に関心を持ち、気づきや支え合いの活動が生まれるような取り組みを積極的におこないました。

また、多可町内の学校・認定こども園・キッズランド等がおこなう福祉プログラムに対して助成をおこないました。

（学校・認定こども園・キッズランド等の福祉プログラムの助成）14カ所

申請団体	申請金額	備考
北はりま特別支援学校	50,000	
多可高等学校	50,000	
中町中学校	50,000	
中町北小学校	50,000	
中町南小学校	50,000	
みどりこども園	40,000	(幼稚園部・保育園部)
四恩こども園	40,000	(幼稚園部・保育園部)
加美中学校	50,000	
杉原谷小学校	50,000	
松井小学校	50,000	
キッズランドかみ	40,000	(幼稚園部・保育園部)
八千代小学校	50,000	
キッズランドやちよ	40,000	(幼稚園部・保育園部)
子育てふれあいセンター	20,000	

（学校等団体への福祉学習）8カ所

実施団体	実施回数	内容
北はりま特別支援学校	1回	ボランティア学習
多可高等学校	1回	視覚障害者体験
中町北小学校	8回	ボランティア学習、高齢者疑似体験 車いす体験、アイマスク体験 点字体験、手話体験 サウンドテーブルテニス体験 朗読体験、手話歌学習等
中町南小学校	6回	
杉原谷小学校	7回	
松井小学校	6回	
八千代小学校	7回	
多可町愛育会	2回	社協サービス、介護保険サービス

(集落への福祉学習・福祉懇談会) 10集落、16回

実施集落	実施回数	内 容
中区森本	2回	福祉懇談会
加美区山寄上	4回	導入・福祉懇談会、防災学習等
加美区轟	1回	福祉懇談会
加美区市原	2回	福祉懇談会
加美区丹治	1回	福祉懇談会
加美区大袋	1回	福祉懇談会
加美区奥豊部	1回	防災学習
加美区豊部	1回	福祉懇談会
加美区多田	2回	社協の取り組み、福祉懇談会
加美区山野部	1回	福祉懇談会
八千代区赤坂	1回	福祉懇談会

■生きがい活動支援通所事業の実施 (活動目標1/きづく、活動目標2/つながる)

町の受託事業として、在宅で生活しているおおむね65歳以上の高齢者を対象に、家に閉じこもりがちにならないよう、老人福祉センターにおいて健康チェックやゲームなどをおこない、心身機能の維持向上に努め、昨年に引き続き全集落の公民館で地域介護予防講座を開催しました。

春蘭荘 (参加者数)	2,709名 (中区1,049名、加美区1,134名、八千代区526名)
春蘭荘 (実施回数)	121回 (中区42回、加美区54回、八千代区25回)
地域介護予防講座 (参加者数)	1,291名 (中区431名、加美区570名、八千代区290名)
地域介護予防講座 (実施ヶ所)	72ヶ所 (中区20ヶ所、加美区24ヶ所、八千代区28ヶ所)

■社協だより多可、たかテレビ等による情報発信 (活動目標1/きづく)

社協だより多可は、読みやすい紙面とタイムリーな情報掲載に努め、地域住民の社会福祉への理解と関心を高めるため、毎月発行し、全戸へ配布しました。引き続き、町内の関係機関に置くなど、住民に目を通してもらえるように努め、ホームページはタイムリーな情報提供ができるよう、随時更新に努め、「見やすく」、「分かりやすく」情報を伝えます。また平成29年1月よりFacebookやTwitterの利用をおこない、情報がより住民に届くよう努めました。

さらに、たかテレビの社協番組『社協の時間』などを活用し、社協活動を積極的にPRしました。

■社協ガイドの作成、福祉懇談会（住民座談会）の開催（活動目標1／きづく）

社協活動や事業を地域の方に理解してもらうために社協ガイドを作成し、全戸配布しました。また、社協活動や事業の啓発をおこなうとともに、地域の要望や意見を把握するため、各種団体の協力を得ながら福祉懇談会を実施し、地域の意見や要望は、社協活動や次期計画へ反映します。

また見守り支援体制の構築に向け、集落での福祉懇談会を開催しました。

*社協ガイド作成・・・全戸配布（5月社協だより多可と一緒に配布）

■介護者だよりの発行（活動目標1／きづく）

介護に役立つ情報や介護者の会の活動をお知らせするために「介護者だより」を毎月発行し、町内の介護者に配布しました。町や関係機関にも記事掲載に協力していただきました。

*12回発行

■社協まっりの開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

福祉についての理解と関心を高め、地域の支え合い・助け合い、福祉のまちづくりについて考える機会とするため、地域住民や各種団体・関係機関等と連携し、開催しました。

開催日	7月17日（日）
開催場所	ベルディーホール
来場者数	約700名
内容	講演会（講師：松野明美氏）、福祉体験、介護体験、ボランティア活動相談 介護相談、作業所等の模擬店など

■発達障害に関する映画鑑賞会・講演会の開催（活動目標1／きづく）

発達障害に関する映画と講演会を通して、発達障害への理解を深めることを目的におこないました。

開催日	3月5日（日）
開催場所	ベルディーホール
参加者数	94名
内容	映画鑑賞会「1/4の奇跡」、講演会（講師：山元加津子氏）

■家族介護教室事業の実施（活動目標1／きづく）

第11回社協まつりにて、介護職員による介護の5つのポイント教室や福祉車両体験コーナーにて介護ポイント教室、介護相談コーナーでの介護保険制度の啓発等をおこないました。

■生活支援体制整備研究事業（活動目標1／きづく）

今年度は、介護保険法の改正を受けて、今地域に求められている地域づくりについて何ができるかを参加者とともに考える講演会を開催しました。

自分たちが暮らすまちを見つめ直すきっかけづくりに「あなたから始まる みんなで始める いつまでも暮らし続けたいと思うまちづくり」をテーマに講演会2回開催し、2回目は集落（校区）ごとの話し合いによる学習会を開催しました。

内容	実施日	講師名	会場・参加者
講演会	6月26日（日）	地域ケア総合研究所	加美コミュニティプラザ・106名
	8月28日（日）	所長 竹重 俊文 氏	ベルディーホール・99名

■各種ボランティア養成講座、研修会等の開催（活動目標1／きづく）

ボランティアの育成やスキルアップ、またボランティア相互の交流を図るために、各種講座や研修会、交流会を開催しました。講座等ではアンケートなどを実施し、次回講座のための参考にします。

内容	開催日	延べ参加者	開催場所
点訳ボランティア養成講座 （西脇市社協と共催）	6/18～12/3 （12回）	56名	旧西脇市図書館
ボランティア移動研修会	9/7	166名	西脇ロイヤルホテル
発達障害者支援ボランティア養成講座	11/11	18名	北はりま特別支援学校
介助ボランティア養成講座 （ガイドヘルプ）	11/18	6名	八千代コミュニティプラザ
運転ボランティア交通安全教室	11/19	17名	八千代コミュニティプラザ
介助ボランティア養成講座 （車いす介助）	11/28	7名	加美コミュニティプラザ
リスナーとボランティアのつどい	1/18	10名	春蘭荘
ボランティア研修会・災害共済説明会	3/11	57名	八千代コミュニティプラザ
パソコン要約筆記者養成講座		0名	開講人数少のため未開催

◆各行事・事業の支援

活動内容	主な事業名や依頼先	派遣回数	延べ派遣人数
調理・配送・回収	給食サービス	101回	1,229名
交流	障がい者の作業所とボランティアの交流 身体障害者福祉協会 北はりま特別支援学校	46回	155名
介助	ハートフルツアー デイサービスやすらぎ買い物ツアー 生涯学習課、子ども未来課 多可赤十字病院老人保健施設	32回	99名
託児	生涯学習課、子ども未来課 キッズランドかみ、キッズランドやちよ 子育てふれあいセンター	25回	84名
運転	外出支援サービス	92回	92名
運転・介助	買い物ツアー、多可赤十字病院	95回	400名
傾聴	在宅傾聴訪問 多可赤十字病院老人保健施設	113回	105名
朗読	朗読CD（テープ）の貸出	48回	288名
将棋	デイサービスやすらぎ、矢持医院	50回	50名
レクリエーション	グループホームやすらぎの郷 ふれあいいいききサロン	31回	59名
行事手伝い	社協まつり、一人暮らし高齢者のつどい 障がい者スポーツ大会 クリスマス親子コンサート 多可町介護者の会、生涯学習課 あすなろの郷、養徳会	20回	263名
訪問	地域見守り訪問	12回	24名
福祉学習	福祉学習（小学校）	6回	11名

■ふれあいいいききサロン活動の支援（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

地域住民が気軽に集まり、つながりと生きがいを持ちながらお互いに助け合い、誰もが地域でいきいきと安心して暮らせることを目指し、サロンスタッフ研修会の開催、レクリエーション遊具の貸出、活動経費の一部助成、サロンに関する各種相談など、サロンへの支援をおこない、多くの地域でサロンが開催されるよう努めました。特に、開放型ふれあいいいききサロンの開設に向けて啓発をおこないました。

また、奇数月にサロンスタッフのためのサロンを開催し、気軽に情報交換できる場を作っています。サロンへの助成については年4回以上実施計画サロンへの助成（20,000円）と年2～3回実施計画サロンへの助成（5,000円）をおこない、新規サロン立ち上げへの支援と年3回以下サロンへの開催回数増加を促しました。

今年度は、講師の派遣にかかる費用の助成である地域応援事業について、年額の5,000円を分割して申請できるようにしました。

内容	回数
サロンスタッフ研修会	1回（4月9日）・33名
スタッフサロン	6回（奇数月）・58名

(ふれあいいきいきサロン)

サロン数	実施回数	活動助成件数	地域応援事業件数
42箇所	237回	41件	10件

(新規サロン立ち上げ交付事業)

対象サロン	内 容
なかよしカフェ (中区岸上)	コーヒーメーカー、オーブントースター等
岩座神サロン (加美区岩座神)	電気カーペット

■一人暮らし高齢者のつどい (虹のつどい) の開催 (活動目標2 / つながる)

70歳以上の一人暮らし高齢者とボランティア、民生委員児童委員との交流・情報交換を目的に開催しました。つどいのなかでは小学生や園児、障害者等との交流もあり、高齢者の生きがいくりの場となっています。

	中 区	加美区	八千代区
開催日	10月12日 (水)	10月18日 (火)	10月14日 (金)
開催場所	グリーンプラザ	春蘭荘	八千代 コミュニティプラザ
参加者数	49名	20名	21名

■障害者の作業所とボランティアの交流

(活動目標1 / きづく、活動目標2 / つながる)

交流を通して、障害や作業所への理解を地域に深めるとともに、利用者の自立生活を支援しました。

	中 区		加美区	八千代区
作業所	開拓松葉園	ワークステップ はーもにい	みどりの家	あすなろの郷
実施回数	10回	11回	12回	10回
参加者数	24名	30名	38名	66名
開催日	毎月第3金曜日	毎月第3金曜日	毎月第3木曜日	毎月第3火曜日

■ハートフルツアーの開催 (活動目標1 / きづく、活動目標2 / つながる)

身体・知的・精神障害者が神戸の冬の風物詩であるルミナリエを鑑賞し、障害者の社会参加や親睦・交流を図ることを目的におこないました。

開催日	11月30日（水）
参加者数	34名

■クリスマス親子コンサートの開催（活動目標2／つながる）

在宅で乳幼児を育てている親に、子どもと一緒に本格的なクラシックコンサートを聞く場を提供するとともに、子どもにも生の音楽に親しんでもらい親子のリフレッシュや交流を目的に子育てふれあいセンターと共催で開催しました。

開催日	12月10日（土）
開催場所	エーデルささゆりチャペル
参加者数	104名

■聴覚障害者、視覚障害者への支援（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

聴覚障害者からの依頼に応じて、関係機関と連携し、要約筆記奉仕員や手話通訳士等の派遣をおこない、情報の保障に努めました。

視覚障害者の情報保障として社協だより多可、広報たか、議会だよりなどを朗読CD・テープへ吹き込み、視覚障害のある希望者へ毎月届けました。また、多可町図書館にも貸出用として設置し、希望者への貸出をおこないました。

（朗読CD・テープ）

利用者数	11名
発送件数	135件

■障がい者スポーツ大会の開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

身体・知的・精神障害者がスポーツ競技を通じて、お互いの交流と親睦を深めるとともに、障害者の社会参加の意欲高揚と体力の維持増進を図りました。

また、地域住民の障害に対する理解と認識を深め、共に生きる地域社会づくりを目指すことを目的に開催しました。

開催日	10月22日（土）
開催場所	アスパル
参加者数	148名

■福祉団体の事務および活動支援（活動目標2／つながる）

老人クラブ連合会や身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、遺族会、婦人共励会、ボランティア連絡会、介護者の会の事務局として、各種団体の運営・活動支援をおこないました。

■地域見守り訪問事業の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

敬老の日発祥の町多可町として敬老の精神を広めるために、80歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、誕生月に訪問し、健康と長寿のお祝いに花を届けました。また必要に応じて、日常生活の中での不安や困りごとなどを聞き取り、適切なサービスや関係機関につなげ、ボランティアや地域福祉推進委員等と連携しながら進めました。

訪問者数	233名（中区115名、加美区65名、八千代区53名）
------	-----------------------------

■地域福祉活動助成事業の推進（活動目標3／ささえあう）

町内の地域福祉の推進を図ることを目的とした団体・グループに助成を行うことで、住民主体の地域福祉活動の充実・活性化を図り、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めました。

助成団体	助成額
西脇点訳友の会	30,000円
ほっこりの会	20,000円
俵田老人クラブ	40,000円
多可町介護者の会	50,000円

■福祉機器貸出事業の実施（活動目標4／ささええる）

在宅で介護を要する人を対象に、福祉機器を無料で貸し出し、在宅での療養生活の利便を図りました。要介護者や身体障害者の方については、介護保険サービス、日常生活用具給付事業及び補装具費支給事業を優先します。

貸出品名	介護用ベッド	車いす・スロープ等
期 間	3ヶ月間	6ヶ月間

機 器	件 数
介護用ベッド	5件（中区2件、八千代区3件）
車いす	78件（中区26件、加美区41件、八千代区11件）

■福祉車貸出事業の実施（活動目標4／ささええる）

車いすやストレッチャーを使用しないと外出できず、かつ家庭において運転ができる家族がある人を対象に、福祉車を貸し出し、医療・保健・福祉等の利用の便を図りました。

登録者数	44名（中区19名、加美区16名、八千代区9名）
利用件数（町内）	116件（中区35件、加美区58件、八千代区23件）
利用件数（町外）	62件（中区26件、加美区34件、八千代区2件）

■ふれあい型給食サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

調理が困難で見守りが必要なおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障害者等にボランティアが調理した給食を届けています。地域包括支援センターや民生委員児童委員などと連携を図るとともに、見守りシートの回収を通して、利用者の健康状態や不安の把握など見守り活動を促進しました。

	中 区	加美区	八千代区
調理場所	中央公民館	交流会館	八千代 コミュニティプラザ
実施日	毎週木曜日（祝日の場合は翌金曜日）		

（実績）

	調理数／人数／件数
配食数	4,647食（中区2,228食、加美区1,824食、八千代区595食）
調理ボランティア数	321名（中区80名、加美区146名、八千代区95名）
配送・回収ボランティア数	908名（中区292名、加美区178名、八千代区438名）
実施回数	51回

■買い物ツアー事業の実施（活動目標4／ささえる）

普段外出しにくい、おおむね75歳以上の一人暮らし高齢者と高齢者世帯を対象に、区ごとに毎月1回、町内での買い物のための送迎と介助をおこないました。8月は支部開催に加えて、町外への3区合同の買い物ツアーをおこないました。

【区ごと（町内）】

	中 区	加美区	八千代区
実施日	毎月第3火・水曜日	毎月第4火・水曜日	毎月第2水曜日
登録者数	17名	21名	8名
参加人数	61名	107名	60名

【3区合同（町外）】

実施日	8月3日（水）
行き先	ゆめタウン氷上店（丹波市方面）
参加者数	16名

■無料法律相談の実施（活動目標4／ささえる）

年8回、無料で弁護士による法律相談を開催しています。また、申込者の多い傾向にある春季と秋季に1回ずつ相談日を増やしました。

開設月	4月・5月・7月・9月・10月・11月・1月・3月
開設時間	午後1時～4時（1人30分）
開設場所	社協本部
利用者数	28名（中区21名、加美区3名、八千代区4名）

■外出支援サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

町の受託事業として、おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者・高齢者世帯で、家族に車の運転できる人がなく、一般の交通機関を利用することが困難な人や下肢が不自由な人を対象に、医療機関等への送迎サービスをおこない、在宅福祉の向上を図りました。

視覚障害者を対象に、医療機関等への送迎サービスをおこない、在宅福祉の向上と社会参加の促進を図りました。

登録者数	69名（中区35名、加美区26名、八千代区8名）
利用件数（町内）	350件（中区267件、加美区45件、八千代区38件）
利用件数（町外）	899件（中区375件、加美区431件、八千代区93件）

■資金貸付事業の実施（活動目標4／ささえる）

生活問題を抱える世帯への援助として資金を貸し付け、世帯の生活の安定と向上を図りました。生活福祉資金は県の委託事業として、また、法外援護資金は社協独自の貸付事業として実施し、両事業とも、民生委員児童委員と連携しながら実施しました。

	件数
相談件数	44件
生活福祉資金の申請件数	4件
法外援護資金の貸付件数	2件

■日常生活自立支援事業の推進（活動目標4／ささえる）

県社協の受託事業として、認知症高齢者や知的障害者など判断能力が十分でない人を対象に、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などの援助をおこなうことにより、住み慣れた地域で安心して自立生活を送れるよう、利用者への援助をおこなっていました。事業が地域により浸透するよう、サービス内容の周知に努めました。

	件数
相談件数	18件
契約者数	3件
派遣回数	37回

■ふとん丸洗いサービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

布団が干しづらく、在宅で生活されている75歳以上の一人暮らし高齢者や75歳以上の高齢者のみの世帯の方、要介護認定「要介護5」の方、身体障害者福祉手帳「1級」の方、家族介護用品給付事業で「おむつ」を申請されている方を対象に、利用者が使用している布団の丸洗いをおこない、快適で衛生的な生活を支援しました。

利用者1人につき掛布団・敷布団・掛毛布・敷毛布をそれぞれ1枚ずつ、補助は1人7,000円までとし、超えた額は個人負担となります。

回収日	5月31日(火)、6月2日(木)
返却日	6月7日(火)、6月9日(木)

	人数/金額
利用者数	72名（中区36名、加美区19名、八千代区17名）
平均利用額	4,867円

■歳末慰問事業（活動目標4／ささえる）

歳末たすけあい募金をおこない、要援護世帯や在宅で寝たきりや認知症の方など、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方に慰問金を贈ります。民生委員児童委員協議会の協力を得ながら実施しました。

【個人慰問】

		中区	加美区	八千代区	配分金額
A	生保受給世帯	20名	8名	6名	170,000円
B	準生保世帯	23名	6名	8名	317,000円
C	高齢者独居	47名	51名	46名	720,000円
D	高齢者世帯	9名	10名	7名	130,000円
E	母子世帯	18名	8名	26名	260,000円
F	父子世帯	1名	0名	2名	15,000円
G	寝たきり（在宅）	6名	4名	2名	60,000円
H	重度障がい者 （在宅）	10名	9名	7名	130,000円
I	認知症（在宅）	2名	5名	1名	40,000円
合 計		136名	111名	105名	1,842,000円

【施設慰問】

施設名	配分金額
開拓松葉園	50,000円
みどりの家	50,000円
あすなろの郷	50,000円
白ゆり会 ワークステップは一もにい	50,000円
合 計	200,000円

■介護保険事業実績（活動目標4／ささえる）

事業所名	事業内容	実績	
通所介護事業 (デイサービス)	稼働日数	313日	
	延べ利用者数	8,341人	
	1日あたり利用者数	26.6人	
居宅介護支援事業 (ケアプラン)	ケアプラン件数	1,773件	
	介護予防プラン件数	229件	
	認定調査件数	142件	
	実態把握件数	42件	
	認知症相談センター相談件数	15件	
	認知症初期集中支援チーム参加回数	4回	
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	入居率（入居者数／日）	6.6人	
	グループホーム運営推進会議	6回	
訪問介護事業 (ホームヘルパー)	訪問介護回数	12,190回	
	訪問入浴回数	76回	
	障害サービス	居宅	2,144回
		移動	143回
		同行（ガイド）	148回
	軽度生活支援回数	181回	
	養育支援回数	160回	
	計画相談件数	28件	
毎日給食配食数	9,484個		

■地域福祉推進委員会の機能強化（組織強化）

住民が主体となり、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、地域福祉推進委員会の開催を支援しました。地域福祉推進委員は、住民の代表で構成されています。

	開催日	内 容
合同地域福祉推進委員会	6月20日	委嘱式、 研修「地域福祉推進委員の役割と地域課題」
中支部地域福祉推進委員会	8月1日	社協まつりの振り返り 今後の活動テーマについて
	11月7日	活動テーマについて
	2月7日	認知症サポーター養成講座 つどいの場について
加美支部地域福祉推進委員会	4月28日	「発達障害の学習を進めてきて」 「2年間の振り返り」
	6月20日	社協まつりについて 今後の活動について
	7月13日	社協まつりについて これまでの取り組み報告 今後の活動について
	8月1日	社協まつりについて 今後の活動について
	11月11日	発達障害勉強会（DVD鑑賞等）
	2月7日	今後の具体的な取り組みについて （KJ法で出し合う）
八千代支部地域福祉推進委員会	7月14日	社協まつりについて
	8月17日	社協まつりに振り返り 今後の進め方について
	9月7日	今後の進め方について
	11月16日	今後の進め方について
	12月2日	今後の進め方について
	2月10日	H29年度取り組みについて

■地域福祉推進計画の発行・推進・評価（組織強化）

第3次地域福祉推進計画策定委員とともに作成した計画に沿って活動を進めるとともに、周知をおこないました。

* 計画書 400部（関係機関配布）

* ダイジェスト版 8,000部（全戸配布）

■職員会議の開催（組織強化）

定期的に職員会議を開催し、職員間での情報共有を図り、社協活動のスムーズな運営体制を築きました。また、今後の社協事業に活かすため効果や反省点などのふりかえりをおこないました。

■職場内外研修会の実施と参加（組織強化）

職場内では、毎月の職員会議と兼ねて勉強会を実施し、職員の資質向上に努めました。

職場外では、各種研修会に積極的に参加し、職員のスキルアップと他市町とのネットワークづくりに努めるとともに、研修内容を報告し、職員間での共有を図りました。

■関係機関との連携強化、情報共有（組織強化）

情報共有による効率的な事業展開を図るため、関係機関との連携強化、情報の発信と受信、定期的な連絡・調整会議を開催しました。地域ケア会議やケース検討会議、地域包括ケアネットワーク会議などの専門機関会議へ参加しました。

■社協会員への協力依頼（組織強化）

一般会費・賛助会費・団体会員で組織された会員制度を広く周知し、会員加入の促進を図りました。

- ・一般会費・・・5,685,000円
- ・賛助会費・・・384,000円
- ・団体会費・・・100,000円

合計 6,169,000円

■財源確保と情報公開（組織強化）

多様性に富んだ福祉事業を展開するため、社協だより多可やチラシなどで会費・共同募金等の啓発活動をおこないました。共同募金の啓発では、ふるさと産業展で実施。共同募金配分金や善意銀行預託金の有効活用の検討をおこない、用途の明確化を図りました。受託事業については、事業に見合う適正な委託金を行政へ要望し、介護事業収入については、町全域への介護事業の展開により増収を図りました。

・赤い羽根共同募金（組織強化）

募金額：4,204,304円 配分額：3,748,000円

・歳末たすけあい募金（組織強化）

募金額：3,034,449円

・善意銀行（組織強化）

金銭預託：107件
1,461,143円

物品預託：2件
車いす、タオル他

■理事会・評議員会の開催

- ・三役会 4回
- ・理事会 4回
- ・評議員会 3回

■福祉センター等の管理運営

指定管理制度により、以下の施設を管理運営しました。

- ・春蘭荘
- ・かみ総合福祉センター
- ・グループホーム「やすらぎの郷」